



## ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度  
国際ロータリーのテーマ  
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

会長／関野政人 幹事／山本讓二

DISTRICT 2510 JAPAN

# 留萌ロータリークラブ 会報

2007▶2008 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

みんなロータリーが好きだから  
出会いを創造し活性しよう

## プログラム

- 本日  
テーブルディスカッションの発表  
「留萌RC50周年を考える」  
渡邊、越野、中川、平間各テーブル
- 次週予定  
来賓卓話「裁判員制度について」  
留萌簡易裁判所 判事 沖崎 政明様

会員誕生日	
3月14日	遠藤 光一
3月18日	原田 功
結婚記念日	
3月13日	平井 誠治
3月15日	西谷 恭治
3月16日	奥 俊信

No. 2318

第33回 3月12日



前  
例  
会

会員総数	49名
出免会員	4名
欠席会員	16名
出席率	64.44%

前  
々  
会

第30回	2月20日
欠席会員	13名
メイクアップ	1名
修正出席率	73.33%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

## 📝 会長報告 .....

○ 昨日第9回定例理事会及び第5回クラブ協議会を開催し、2月の収支報告並びに3月4月のプログラムを承認いたしました。また5月に羽幌にて開催されますIMについて話され、全員登録、全員出席とする事を確認いたしました。また、クラブ協議会では各委員会から報告と計画について話され、承認いたしました。後日正式に発表いたしますが、3年後に迎える創立50周年に向けて、記念事業や規模その他の事を話し合う準備委員会を立ち上げる事を決定いたしました。

## 📁 幹事報告 .....

- 1) ロータリーの友3月号が届きましたので、本日配付いたします。
- 2) ロータリー手帳の販売予約の締め切りが3月20日となっております。ご希望の方はお早めに私の方までご連絡下さい。
- 3) 深川RC及び妹背牛RCより3月の例会案内が届いております。

### 会報受領先

- ・深川RC No.2390号～No.2393号
- ・妹背牛RC No.1978号～No.1981号
- ・芦別RC No.2437号～No.2440号

### ゲスト

留萌警察署刑事課長 佐々木好明様

ビジター

国際ロータリー第2510地区第1グループ  
ガバナー補佐 舟橋 隆宏様(羽幌RC)

## 《ガバナー補佐報告》

### 第1グループ舟橋ガバナー補佐

昨年9月30日の会長幹事会にて決定したIMを、平成20年5月11日に羽幌町のサンセットホテルにて開催をいたします。午後1時点鐘で、今回は酒井ガバナーの要望に沿いまして研修セミナー形式といたします。まだ講師は決定しておりませんが、講師の話が1時間で、その後各クラブの特色ある委員会活動について発表をしていただきます。登録料は5千円です。全員登録にてお願いします。詳しいことは後日ご連絡いたします。

## 委員会報告 .....

次年度会長

齋藤会長エレクト

3月1日～2日に札幌市において開催された第2510地区会長エレクト研修セミナーとロータリー財団セミナー及び米山セミナーにも参加して参りました。ホストクラブは札幌清田クラブで、第1日目が会長エレクト研修セミナーで、分科会と懇親会、2日目が財団と米山セミナーが開催されました。次年度のRI会長テーマは夢をかたちに～世界のこどもたちに光をあてよう～です。地区目標は、四つのテスト、ロータリー財団に一人100ドル、ポリオプラスに1クラブ1000ドルを協力しよう、1クラブ純増1名です。留萌クラブも次年度にむけて活動ははじめました。皆様のご協力をよろしく申し上げます。

## 3分間情報 .....

会員研修委員会

河部副委員長

ロータリーとインターネット -その2-

ロータリーのホームページについて

国際ロータリーの本部が初めてホームページを開設したのは1996年1月であり、国内のクラ

ブが開設したのは、それより1年ぐらい後と思われる。

『友』1997年1月号『告知板』にホームページ紹介の予告がなされ、3月号より殆ど毎号のようにホームページ開設の紹介が載っていますが、その時クラブはすでに100を超えており、これに地区やローターアクトなどの関連団体のホームページを合わせると当時150くらいでした。

現在の状況は情報の伝達はインターネットが中心になりつつあります。当留萌クラブでも1昨年からホームページを開設することができました。

国際ロータリーのホームページ (<http://www.rotary.org>) は、2510地区のホームページからリンクした方が簡単そうです。

国際ロータリーのホームページでは、ロータリアンに必要な、さまざまな最新情報を紹介しています。現在主要言語9ヶ国語の言語とともに日本語でも紹介しております。

2510地区のホームページは1頁の中で表示されまして、詳しくはそれぞれの項目をクリックすれば詳しい情報が提供されます。その内容は

■TOP NEWS■と■新着情報■(今年度当初から記載)が中央に位置し、上段に必要なとき利用できる項目として★ガバナーのページ★RI2510★地区大会★お問い合せさらに、画面右側には関係事項とリンクできるように▲ウェブオフィス▲メールマガジン▲メーリングリスト▲リンク集▲アーカイブが配置され、求めたいところへ進むようになっております。先方とは、2510地区の資料(クラブ一覧表からロータリー・クラブ定款までの29項目)国際ロータリー他、地区委員会、地区内クラブ(ホームページのもっている30クラブ)友好・姉妹クラブ(国内10クラブ)そして過去6カ年の地区ホームページへ進むことができます。

このように膨大な資料を簡単に見ることができ

ます。(一部「ロータリー探求」から)

## ニコニコBOX

- ・IMの全員登録ありがとうございます  
舟橋ガバナー補佐
- ・会長エレクト研修セミナーに出席して参りました  
齋藤会員
- ・景品の無い麻雀大会で優勝いたしました  
越野会員
- ・麻雀大会準優勝しました 景品ありませんでした  
武井会員
- ・麻雀大会1位  
遠藤会員
- ・麻雀大会景品忘れました  
関野会員

前 回 758,000円  
今 回 12,000円  
累 計 770,000円

## プログラム

### 「留萌警察署管内の犯罪情勢について」

留萌警察署刑事課長 佐々木好明様

日頃警察業務にご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。本日はこの様な席に御招きいただいた事、重ねて御礼申し上げます。さて本日は留萌警察署管内の犯罪情勢について少しお話をさせていただきます。

留萌警察署管内と申しますと留萌、増毛、小平の1市2町でございまして、平成19年度中における刑法犯の認知・検挙状況では、犯罪の認知数が235件、その内検挙が104件、人員が85名でございました。罪種別で言いますと、凶悪犯認知1件、検挙1件、人員1名で、これは昨年記憶も新しい、春日町の商店での強盗です。また喧嘩等の粗暴犯は認知10件、検挙9件、人員は10名となっております。泥棒などの窃盗につきましては、191件の認知に対して85件の検挙で、人員としては67名でした。内訳と致しましては、泥棒などの侵入窃盗が33件、検挙14件で6名。すり、ひったくり、自動車盗などの非侵入窃盗が158件で検挙71件、61名です。また今話題の振り込めサギや業務上横領などの知能犯が8件、内3件2名を検挙いたしました。風俗



犯が認知2件で、内1件1名を検挙。その他器物損壊や住居侵入などの犯罪が23件、内5件5名を検挙しております。

留萌警察署における重要犯罪（殺人、強盗、放火、強姦、略奪誘拐、強制わいせつ）の検挙率は100%を誇り、重要盗犯（侵入窃盗、自動車盗、すり、ひったくり）の検挙率も72.2%となっております。留萌管内における万引き事件の特徴として、検挙人員が50名おりまして、その内成人被疑者が37名もおり、全体の74%をしめております。その成人の大半が中高年者であり、青少年の範となるべき大人の規範意識の低下が懸念されます。また今まだ被害が多い、振り込めサギ等の発生状況についてですが、管内では知能犯8件の内6件の振り込めサギが発生しており、手口的には高齢・単身者を狙った名前を語らないオレオレ詐欺。多重債務者を狙って低金利で借り口をまとめられるという融資保証詐欺。またインターネットでの架空請求詐欺などがありますが、依然として被害に歯止めが掛らない現状にあります。これは引っかかる方にも問題があり、社会的信用のある人を狙ったものや、多重債務者で奥さんが旦那さんにも内緒の事に付けこんでくるもの等、落ち着いて考えれば分ることですが、サギ師も巧妙ですので十分注意していただきたいと思います。ただこれらに使われる口座が99%個人口座ですので、万が一支払い請求が個人口座の場合は気をつけたいほうが良いと思われます。

つぎに留萌警察署管内の暴力団情勢についてお話をいたします。

昨年、的屋組織の会長が死亡し、組織が解散したため、現在のところ管内に暴力団事務所は把握されておりません。しかし、管内に住居する暴力団員は総数で14名であり、内構成員は8名、暴力団事務所に入入りしたり、上納金を納めている準構成員は6名把握しております。この把握している暴力団員はすべて山口組傘下の人間です。これら暴力団員の資金源は覚醒剤や密漁で、主にうにやあわびを密猟したものを飲食店に売ったりして資金を稼いでいる様です。

私の前任地は寿都で、密猟ではうにあわびのほかにも、なまこも取られておりました。昔からパチンコ屋や飲食店のみかじめ料などを取って資金源としておりましたが、留萌では暴対協などを結成し暴力団とのつながりを切ろうと運動しておりますので、みかじめ料などについては把握はしておりません。しかし見えないところでこの様なことがあれば、ぜひご相談下さい。

最後に私見として、警察組織についてお話しを致します。私は刑事部門がほとんどですが、刑事部門は1課から4課までであり、その他に鑑識課があります。因みに留萌署では刑事課は1係と2係です。1課から4課まで捜査の方法が違い、1課は強盗、殺人、誘拐等、2課は知能犯、贈収賄、選挙違反、3課はどろぼうや外国人などの窃盗犯、4課は暴力団関係で、覚醒剤なども含まれます。警察はこの刑事部門のほかに交通部門などもあります。大きく分けると警務、交通、生活安全とそれぞれ分れ、基本的には私たちは公務員ですので地域住民サービスをしなければならない行政面の立場と、犯罪を摘発する司法の立場の2面をもっています。刑事部門は、犯人を逮捕、留置、処罰を求める所までやります。つまり一つの組織に司法と行政とが混在する組織なのです。当然留萌警察署も同じです。

本来行政サービスの面で見ると、皆様の納得するような形で業務をする事が当たり前なのですが、こと司法のことになると、皆様に負担をかける事が多々あります。それは例えば、事件が発生すると被害者から当然話を聞きますが、本当であれば気が動転しているのでそっとして

あげるべきなのが親切なのですが、警察は犯人を捕まえるのも仕事ですので、その犯罪で一番それに接している人に話を聞かなければなりません。それも熱いうちに聞かなければならないという事で、その人に負担を強いる事になります。また犯人になりますと、当然逮捕するのですから、手錠をかけて連行しますのでその本人の人権を侵す事になります。ですので司法の面で見ますと、ただ行政サービスをやっているだけで良い組織ではありませんので、何かあった時は皆様にご負担をお掛けする事をお許し下さい。

今年は洞爺湖サミットがありますが、例えば外国の要人や家族が旭川動物園に行きたいと言いますと、洞爺湖から旭川までの沿線は交通規制がかかり、検問もいたします。また日本海の景色の良い所を通りたいなどと言って留萌などに入りますと、当然交通規制がかかり、沿線の建物や空家などの管理を持ち主に負担を強いることがあるかもしれません。このように交通でも負担をかけます。刑事部門はなお更で、事件があって初めてその現場にいきます。現場周辺の聞き込み等、その事件の概要をその周りの人から聞かなければなりません。その様な時はよろしくお願いします。

次々回は交通課長がこの例会でお話しをするようですが、交通は免許事務など行政サービスが多い課ですので、私とは違った話をするかもしれません。ただ警察というのは司法、行政の2面を持った組織だと理解をしていただきたいと思います。取り留めの無い話をいたしました。が、本日はありがとうございました。